

令和4年度 事業計画

〔1〕運営基本方針

高等学校コンソーシアム京都では、インターンシップの推進、社会人講師や大学教員の招聘など、産業界と高等学校との連携、大学と高等学校の連携を中核的事業として、京都市立高等学校で学ぶ生徒の勤労観・職業観や進路意識の高揚、アントレプレナーシップの涵養を目指し、「産学公」連携を推進してきました。

令和4年度から実施される新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」の理念の下、令和3年度より、当コンソーシアムの機能と役割の強化を図り、多機関協働による新たな学びを創出する「新たな学びデザインプロジェクト」を展開しています。

今年度は、「新たな学びデザインプロジェクト」を基軸に、多機関との連携を強め、これまでの事業、取組をブラッシュアップし、市立高校各校での探究活動の取組・実践がさらに深められるようサポートしていきます。

○「コンソ・ニーズタンク」の充実

企業、NPO、起業家、大学など外部機関と積極的に接点を持ち、未来の社会を担う高校生の育成や現在の教育の在り方についての意見交流をしながら、学校現場のニーズに応えられるように外部との協働、連携についての情報を蓄積する「コンソ・ニーズタンク」の充実にあたります。

○スタートアップ事業の推進

企業訪問の企画や講演会開催の支援などにより、高校生が新たな一步を踏み出し、新しい自分にチャレンジできる機会を創出していきます。

○高大連携

市立高校各校の高大連携の取組をまとめ、共有できるようデータ化し、「コンソ・ニーズタンク」に蓄積することで、学校が大学と連携や協働を行いやすくします。

〔2〕事業と取組

地域社会、企業や高等教育機関などの多機関との連携・協働をコーディネートする産学公連携の要として、当コンソーシアムが以下のような事業、取組を展開し、多機関協働による新たな学びを創出する「新たな学びデザインプロジェクト」を推進します。

(1)「スタートアップ1DAY～新たな一步を～」(主催事業)

- ・希望する市立高校生が京都を中心に活躍されている起業家などを訪問し、講話やディスカッションを通して、高校生が普段の教育活動で行われている探究的学びが自分の将来に役立つことに気づき、自分らしい在り方、生き方、働き方を考えるきっかけとなるような学びの場を提供します。
- ・8月3日(水)に「いろは出版」、8月4日(木)に「QUESITON」を訪問し、会社や施設の概要をお聞きし、その後、スタッフの方々とディスカッションをする予定です。

(2) 「スタートアップ講演」推進事業（新規：共催事業）

- ・高校生が新たな一步を踏み出せる機会として自校での講演会やワークショップなどの開催を希望する市立高校に費用面も含めて支援します。
- ・希望があった学校と現在、実施に向けた打合せをしています。
- ・開催にあたっては、市立高校全体に還元する事業となるよう希望者の会場参加やライブ配信、オンデマンド配信などを行います。

(3) 「コンソ・ニーズタンク」への情報の集積、改善

- ・昨年度より、外部資源の情報データベース「コンソ・ニーズタンク」の構築を検討していましたが、今年度から運用を開始し、「コンソ・ニーズタンク」のデータを市立高校の教職員などと共有、活用できるよう取組を進めます。
- ・学校へは、情報の提供だけにとどまらず、新たな学びの創出ができる教育活動となるようにフォローアップしていきます。当コンソーシアムがフォローアップまで関わることで「コンソ・ニーズタンク」の質の向上につなげます。
- ・企業、NPO、起業家、大学などの情報を「コンソ・ニーズタンク」に蓄積し、学校現場や外部の方々のニーズに応えられるよう継続して情報の質と量を向上させていきます。
- ・関係する他機関からの閲覧の要望についても前向きに検討していきます。

(4) 市立高校「総合的な探究の時間（以下「総探」という）」研究会への参画

- ・昨年度に発足した同研究会に参画し、各校の総探の現状や課題、研究会の方向性やニーズを把握しながら、教員の教育力の向上も視野に入れ、市立高校全体の探究活動への支援を行います。

(5) 大学との連携

- ・今年度も大学コンソーシアム京都「京都高大連携研究協議会」に運営委員として当コンソーシアム事務局長が参画します。
- ・大学コンソーシアム京都との共催事業である「高大社連携フューチャーセッション」（11月3日開催）にも一層の連携強化に努めます。あわせて、情報交換を進めながら新たな高大連携を模索していきます。
- ・市立高校での高大連携事業についてあらためて情報収集を行い、各校がどのようなねらいで大学と連携をしているのかなどを把握し、まとめ、今後の支援につなげます。

(6) 塔南高校への支援

- ・同校学校運営協議会のオブザーバーであることから、これまで「未来デザインプログラム」を支援してきました。今年度も、教員と当コンソーシアムとがうまく連携しながら、高校生に新たな学びの場を提供するとともに、本プログラムがブラッシュアップできるよう、また、令和5年度開校の開建高校の教育活動につながるよう学校、教員と協働していきます。

(7) 外部機関との連携強化

- ・昨年度より、当コンソーシアムが、入居している京都高度技術研究所(ASTEM)や、京都リサーチパーク(KRP)、京都市ソーシャルイノベーション研究所(SILK)などとの連携を深め、多くの情報を共有し、新たな学びの場の創出につなげています。

- ・今年度も京都市産業観光局産業企画室の管轄にある「京都市わかもの就職支援センター」と協働させていただきます。
- ・多様な組織や各界で活躍されている方々ともコミュニケーションを積極的にもち、新たな展開ができるように努めます。

(8) 情報発信・広報

- ・今年度も、昨年度から開設した facebook、Instagram で当コンソーシアムの情報、市立高校の教育活動、また、教員、生徒にとって有用な他機関のセミナーなどの情報を発信していきます。
- ・ホームページ（年2回の更新）については、機動性は高くありませんが当コンソーシアムの概要を知っていただける広報ツールとして発信していきます。
- ・昨年度より、広報紙「CAREER」を復活させて市立高校教職員などへメール送信しています。あわせて、ホームページにバックナンバーをアップしています。
- ・今年度からは、教職員向けのものに加えて、市立高校生向けの「CAREER」も発行をし、直接、生徒にアプローチしています。
- ・SNS により発信するだけでなく、SNS を介して様々な外部の方々とのコミュニケーションをもち、情報収集や関係の構築などにつなげます。

(9) 京都洛南ライオンズクラブとの連携事業「Joint S&E Forum」（共催事業）

- ・平成 15 年から 19 年間継続している「Joint S&E Forum」は、高校生（市立・府立）、中学生（市立）とライオンズクラブメンバーの企業経営者がお互いを啓発し合う取組であり、関係各方面から高い評価をいただいています。
- ・コロナ禍での実施となった直近 2 年間は、各校の要望も踏まえたこれまでの形式を大きく変えて、半日、二会場分散での実施となりました。
- ・今年度は、第 20 回の節目の Forum となるため、コロナ感染状況にもよりますが、1 会場、午前・午後での実施に向けた条件整備をしています。また、これまで Forum に参加した OB や OG のゲストをお招きしてスピーチをしていただく予定です。
- ・今年度の第 20 回 Joint S&E Forum を 11 月 19 日（土）に実施します。

(10) インターンシップ・企業訪問の支援

- ・現在、京都工学院高校、銅駝美術工芸高校、京都奏和高校でインターンシップが学校のねらいに沿った形式で実施されています。各校の目標達成に向けたよりよいインターンシップとなるよう支援していきます。
- ・市立高校での企業訪問などの希望があれば支援をしていきます。

(11) 市立高校のニーズへの対応

- ・各校の学校教育目標の達成に向けた教育活動における外部資源活用のニーズを把握するとともに各校の現状も捉えつつ、新たな学びや気づきの場を学校に提供できるよう支援を進めます。

(12) 京都府ロボット大会・市ロボット競技大会

- ・昨年度は、コロナ禍ではありましたが、それぞれ工夫をしながら開催されました。
- ・今年度も開催された場合には、大会の視察や協賛などできるかぎりの支援を行います。

令和4年度 活動予定

○：高校コンソーシアム京都

□：市立高校

月	活 動 内 容
4月	□ 日吉ヶ丘高校 1・2年次生キャリアゼミ（総合的な探究の時間）開始（中旬～）
5月	□ 塔南高校 第1回 学校運営協議会（11日） ○ 第1回 ワーキング部会（31日） （令和4年度 事業計画の立案・検討、ワーキング部会メンバーの内定 等）
6月	□ 銅駝美術工芸高校 高大連携授業開始 □ 銅駝美術工芸高校 産学連携事業開始 □ 京都工学院高校 プロジェクト工学科1年生対象「領域・専攻選択説明会」（2日）
7月	○ 京都高大連携研究協議会 第1回運営委員会（1日） ○ 第1回 運営委員会（11日） （運営委員、ワーキング部会メンバー、オブザーバーの承認、令和4年度 事業計画の承認、情報交換 等） □ 京都工学院高校 プロジェクト工学科3年生対象「卒業生との懇談会」 □ 塔南高校 研究機関連携授業開始 ○ 第20回 Joint S&E Forum 準備会（29日）
8月	□ 銅駝美術工芸高校 インターンシップ ○ 「スタートアップ1DAY～新たな一歩を～」（3日・4日） □ 京都奏和高校 インターンシップ（2日～4日） □ 京都工学院高校 京都府高校ロボット競技大会 □ 京都工学院高校 高校生ものづくりコンテスト近畿大会「電気工事・木材加工・測量」
10月	○ Joint S&E Forum 京都府・京都市両教育長 表敬訪問 □ 京都工学院高校 プロジェクト工学科2年生対象「インターンシップ」事前訪問 □ 西京高校 国内フィールドワーク
11月	□ 塔南高校 第2回 学校運営協議会 □ 銅駝美術工芸高校 伝統文化に親しむ日 □ 京都工学院高校 高校生ものづくりコンテスト全国大会 □ 京都工学院高校 プロジェクト工学科2年生対象「インターンシップ」 □ 京都工学院高校 フロンティア理数科2年生対象「未来へはばたくキャンプ」 ○ 第20回 Joint S&E Forum≪洛南ライオンズクラブとの連携事業≫（19日）

月	活 動 内 容
12月	<input type="checkbox"/> 塔南高校 未来デザインプログラム・経営者講話 <input type="checkbox"/> 塔南高校 未来デザインプログラム・企業、大学、行政機関などへの訪問 <input type="checkbox"/> 京都奏和高校 インターンシップ報告会
1月	<input type="checkbox"/> 日吉ヶ丘高校 越境祭 <input type="checkbox"/> 京都工学院高校 市立高校ロボット競技大会 <京都機械金属中小企業青年連絡会協賛> <input type="checkbox"/> 京都工学院高校 プロジェクト工学科「インターンシップ」報告会 <input type="checkbox"/> 銅駝美術工芸高校 関東方面美術研修旅行 <input type="checkbox"/> 京都高大連携研究協議会 第2回運営委員会 <input type="checkbox"/> 第2回 ワーキング部会 (令和4年度 事業報告の立案・検討、情報交換 等)
3月	<input type="checkbox"/> 第2回 運営委員会 (令和4年度 事業計報告の承認、情報交換 等) <input type="checkbox"/> 西京高校 西京マネジメント会議 <input type="checkbox"/> 西京高校 国内フィールドワーク <input type="checkbox"/> 京都高大連携研究協議会 第3回運営委員会 <input type="checkbox"/> Joint S&E Forum 反省会・準備会 <input type="checkbox"/> 塔南高校 第3回 学校運営協議会 <input type="checkbox"/> 日吉ヶ丘高校 東京フィールドワーク